平成20年3月期　第3四半期財務・業績の概況

平成20年 1月29日

上場会社名　松下電工インフォメーションシステムズ株式会社
コード番号　4283　上場取引所　東証一部
URL　http://www.naisis.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）河村　雄良
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　（氏名）金谷　末廣　ＴＥＬ（06）6906-2801

（百万円未満切り捨て）

１．平成20年3月期第3四半期の連結業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1)連結経営成績　（%表示は対前年第3四半期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%
20年3月期第3四半期	27,151（ 2.4）	3,163（ 3.0）	3,271（ 5.1）	1,914（ 4.3）
19年3月期第3四半期	26,511（△5.5）	3,072（△10.5）	3,113（△10.2）	1,835（△ 9.7）
19年3月期	40,225（△2.8）	5,014（ 8.8）	5,070（ 9.0）	3,001（ 7.2）

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円　銭	円　銭
20年3月期第3四半期	179　63	―　―
19年3月期第3四半期	172　27	―　―
19年3月期	281　65	―　―

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
20年3月期第3四半期	17,728	14,589	82.3	1,366　50
19年3月期第3四半期	16,038	12,176	75.8	1,140　75
19年3月期	21,307	13,345	62.5	1,250　14

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,383	△　801	△　606	4,367
19年3月期第3四半期	2,680	△ 3,129	△　605	3,570
19年3月期	3,742	△ 3,336	△　639	4,391

２．配当の状況

	1株当たり配当金		
（基準日）	中間期末	期末	年間
	円　銭	円　銭	円　銭
19年3月期	27　50	27　50	55　00
20年3月期	32　50		65　00
20年3月期（予想）		32　50	

３．平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%	円　銭
通期	40,000（△0.6）	5,100（1.7）	5,100（0.6）	3,030（1.0）	284　35

４．その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　：無

(参考)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	2社	(新規)	1社	(除外) － 社
持分法適用関連会社数	－ 社	(新規)	－ 社	(除外) － 社

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：無

(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や、この後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は見通しと異なる場合がありますのでご承知おきください。

当期の連結業績予想に関しましては、4ページの連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年10月1日～平成19年12月31日）における当社グループを取り巻く事業環境は、中間期までの比較的好調な世界経済の拡大環境から一変し、金融資本市場における混乱からもたらされる信用不安、原油をはじめとする原材料価格の高騰、株式の下落等世界経済の先行きに非常に不安を抱えた状況で推移しました。

このような環境の中で、当社グループは改正建築基準法の影響から松下電工グループを含めて、一部にＩＴへの投資を抑制する動きが見られ、システムソリューションおよびシステム機器の販売が減少しました。この結果当社グループの当第3四半期の経営成績は次のとおりとなりました。

売上高	8,033百万円	（前年同期比	93.4%）
営業利益	957百万円	（前年同期比	94.4%）
経常利益	979百万円	（前年同期比	96.4%）
四半期純利益	572百万円	（前年同期比	95.9%）

しかしながら当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）では、当社グループは事業領域であるＩＴビジネス分野において、トータルソリューション力を活かしたシステム提案活動を展開し、松下電工グループへの販売流通管理システムの開発・導入及びシンクライアントシステム構築をはじめとするシステムソリューション売上が堅調に推移しました。

また開発の完了に伴うシステムの運用サービスや保守サービスなどのシステムサービス売上も堅調でした。

この結果、当社グループの当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）の経営成績は次のとおりとなりました。

売上高	27,151百万円	（前年同期比	102.4%）
営業利益	3,163百万円	（前年同期比	103.0%）
経常利益	3,271百万円	（前年同期比	105.1%）
四半期純利益	1,914百万円	（前年同期比	104.3%）

◆セグメントの状況

当社グループは、システム運用・通信サービスの提供、システム開発・システム機器の販売等情報サービス事業を展開しており、単一事業のため事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）におけるサービス品目別の営業の状況は次のとおりです。

（１）サービスソリューション部門

①システムサービス部門

システムサービス部門は当第3四半期3ヶ月の状況においては新規のアウトソーシング受注やシステム運用、保守サービス売上が堅調であり、あわせてＡＳＰ顧客の増加等により、売上高は5,890百万円（前年同期比100.9%）で微増となりました。また9ヶ月間累計でも売上高17,686百万円（前年同期比100.7%）と堅調であります。

②システムソリューション部門

システムソリューション部門は当第3四半期3ヶ月の状況においては松下電工グループ向けのコンサルティングやシステム構築受注売上が減少し、売上高は888百万円（前年同期比60.9%）となりました。但し9ヶ月間累計では4,584百万円（前年同期比108.9%）と伸長しております。

（２）システム機器・通信機器関連部門

システム機器・通信機器関連部門の当第3四半期3ヶ月の状況においては景気の先行き動向からＩＴ投資を抑制する動きが見られたことで、売上高は1,254百万円（前年同期比96.0％）となりました。但し9ヶ月間累計では4,880百万円（前年同期比103.1％）と伸長しております。

◆受注の状況

当第3四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）における受注状況は、次のとおりであります。

部門		受注高（百万円）	前年同期比（％）	受注残高（百万円）	前年同期比（％）
サービスソリューション	システムサービス	17,692	100.5	783	104.5
	システムソリューション	6,316	91.3	4,116	95.1
システム機器・通信機器関連		204	107.0	6	50.0
合計		24,213	97.9	4,906	96.4

（注）１　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

２　システム機器・通信機器関連部門の受注高及び受注残高につきましては、「情報関連工事」のみ記載しております。

当第3四半期における受注の状況については、システムサービス・システムソリューションが堅調に推移したものの、受注高は242億1千3百万円（前年同期比97.9％）となりました。

また、第3四半期末における受注残高は49億6百万円（前年同期比96.4％）と僅かに減少致しました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

主な増減の内容は現金及び預金の減少4億3千2百万円、棚卸資産の増加13億8千6百万円、売掛金の減少53億3千5百万円、預け金の増加3億4千2百万円など流動資産で38億9千1百万円減少したこと、工具器具備品等有形固定資産の増加4億5千1百万円、無形固定資産の減少9千8百万円など固定資産が3億1千2百万円増加したことであります。

また、流動負債では買掛金の減少19億3千4百万円、未払金の減少13億3千4百万円、未払法人税等の減少11億2千2百万円などがありました。

純資産はその他有価証券評価差額金3千4百万円を計上したことに加え、利益剰余金の増加12億7千5百万円があり、12億4千4百万円の増加となりました。

３．業績予想に関する定性的情報

＜連結＞

当第3四半期9ヶ月累計までの業績は対前年比較で増収増益となり概ね当初の計画どおり推移しておりましたが、通期の業績につきましては当社を取り巻く環境や現状における受注の状況から判断し、平成19年4月25日発表時の連結業績予想を次のとおり変更します。

平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の通期の見通し

	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率
売上高	42,500百万円	40,000百万円	△2,500百万円	△5.9％
（前年同期比）	(105.7%)	(99.4%)		
営業利益	5,300百万円	5,100百万円	△200百万円	△3.8％
（前年同期比）	(105.7%)	(101.7%)		
経常利益	5,300百万円	5,100百万円	△200百万円	△3.8％
（前年同期比）	(104.5%)	(100.6%)		
当期純利益	3,150百万円	3,030百万円	△120百万円	△3.8％
（前年同期比）	(105.0%)	(101.0%)		

＜個別＞
平成19年4月25日発表時の個別業績予想を次のとおり変更します。

平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の通期の見通し

	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率
売　上　高	41,500百万円	39,000百万円	△2,500百万円	△6.0%
（前年同期比）	(105.7%)	(99.3%)		
営業利益	5,250百万円	5,000百万円	△250百万円	△4.8%
（前年同期比）	(106.0%)	(101.0%)		
経常利益	5,250百万円	5,000百万円	△250百万円	△4.8%
（前年同期比）	(104.8%)	(99.8%)		
当期純利益	3,120百万円	2,970百万円	△150百万円	△4.8%
（前年同期比）	(104.9%)	(99.9%)		

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。
予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況変化等により、
実際の業績は見通しと異なる場合がありますのでご承知おき下さい。

（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	平成20年3月期 第3四半期末 (19.12.31)	平成19年3月期末 (19.3.31)	増減額	平成19年3月期 第3四半期末 (18.12.31)	科目	平成20年3月期 第3四半期末 (19.12.31)	平成19年3月期末 (19.3.31)	増減額	平成19年3月期 第3四半期末 (18.12.31)
（資産の部）					（負債の部）				
Ⅰ流動資産	15,448	19,339	△3,891	14,104	Ⅰ流動負債	3,044	7,754	△4,710	3,638
現金及び預金	783	1,215	△ 432	2,378	買掛金	1,666	3,600	△1,934	1,698
売掛金	4,242	9,577	△5,335	4,760	未払法人税等	88	1,210	△1,122	191
棚卸資産	1,921	535	1,386	1,185	未払金	886	2,220	△1,334	1,413
繰延税金資産	237	389	△152	172	未払消費税等	－	92	△92	18
預け金	7,729	7,387	342	5,336	預り金	3	2	1	21
その他の流動資産	532	233	299	269	賞与引当金	132	381	△249	121
					その他の流動負債	266	246	20	172
Ⅱ固定資産	2,280	1,968	312	1,934					
有形固定資産	997	546	451	505	Ⅱ固定負債	95	206	△111	223
建物	178	186	△8	186	退職給付引当金	－	112	△112	181
工具器具及び備品	769	342	427	311	長期預り金	40	41	△0	41
建設仮勘定	49	18	31	6	その他の固定負債	54	52	2	－
無形固定資産	415	513	△98	537	負債合計	3,139	7,961	△4,822	3,861
ソフトウェア	381	510	△129	499					
その他の無形固定資産	33	3	30	37	（純資産の部）				
					Ⅰ株主資本	14,596	13,321	1,275	12,155
投資その他の資産	867	907	△ 40	891	資本金	1,040	1,040	－	1,040
投資有価証券	291	315	△ 24	315	資本剰余金	870	870	－	870
長期貸付金	0	0	△0	0	利益剰余金	12,685	11,410	1,275	10,245
繰延税金資産	357	440	△83	423					
その他の投資その他の資産	237	172	65	173	Ⅱ評価・換算差額等	△34	－	△34	－
貸倒引当金	△20	△20	0	△20	その他有価証券評価差額金	△ 34	－	△ 34	－
					Ⅲ少数株主持分	27	24	3	20
					純資産合計	14,589	13,345	1,244	12,176
資産合計	17,728	21,307	△3,579	16,038	負債純資産合計	17,728	21,307	△3,579	16,038

（注）　有形固定資産の減価償却累計額　（当第3四半期末）861百万円　（19年3月期末）649百万円　（前第3四半期末）603百万円

（要約）四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	平成20年3月期 当第3四半期 (19.4.1～19.12.31)		平成19年3月期 前第3四半期 (18.4.1～18.12.31)		増減額	（参考）平成19年3月期 (18.4.1～19.3.31)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	金額	売上比
		%		%			%
Ⅰ 売上高	27,151	100.0	26,511	100.0	640	40,225	100.0
Ⅱ 売上原価	21,951	80.9	21,600	81.5	351	32,666	81.2
売上総利益	5,199	19.1	4,911	18.5	288	7,559	18.8
Ⅲ 販売費及び一般管理費	2,035	7.5	1,838	6.9	197	2,545	6.3
営業利益	3,163	11.6	3,072	11.6	91	5,014	12.5
Ⅳ 営業外収益	116	0.4	45	0.1	71	62	0.1
（受取利息）	（51）		（9）		（42）	（25）	
（その他の営業外収益）	（65）		（35）		（30）	（37）	
Ⅴ 営業外費用	9	0.0	4	0.0	5	6	0.0
（支払利息）	（2）		（2）		（0）	（3）	
（その他の営業外費用）	（7）		（2）		（5）	（2）	
経常利益	3,271	12.0	3,113	11.7	158	5,070	12.6
Ⅵ 特別利益	－	－	0	0.0	△0	0	0.0
（投資有価証券売却益）	（－）		（0）		（△0）	（0）	
Ⅶ 特別損失	－	－	1	0.0	△1	1	0.0
（固定資産廃棄損）	（－）		（1）		（△1）	（1）	
税金等調整前四半期（当期）純利益	3,271	12.0	3,113	11.7	158	5,070	12.6
法人税、住民税及び事業税	1,092	4.0	1,028	3.9	64	2,050	5.1
法人税等調整額	261	1.0	241	0.9	20	7	0.0
少数株主利益	3	0.0	7	0.0	△ 4	10	0.0
四半期（当期）純利益	1,914	7.0	1,835	6.9	79	3,001	7.5

（注）1. 減価償却実施額　（当第3四半期）436百万円　（前第3四半期）472百万円　（19年3月期）615百万円
2. 研究開発費　（当第3四半期）20百万円　（前第3四半期）43百万円　（19年3月期）75百万円
3. 従業員数　（当第3四半期）558人　（前第3四半期）514人　（19年3月期）514人

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　　目	平成20年3月期 当第3四半期 (19.4.1～19.12.31)	平成19年3月期 前第3四半期 (18.4.1～18.12.31)	平成19年3月期 (18.4.1～19.3.31)
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,271	3,113	5,070
減価償却費	436	472	615
貸倒引当金の増減額	△0	△0	0
退職給付引当金の増減額	△112	△151	△220
受取利息	△51	△9	△25
支払利息	2	2	3
投資有価証券売却益	－	△0	△0
売上債権の増減額	5,361	4,614	△201
棚卸資産の増減額	△1,372	△875	△224
その他の流動資産の増減額	△325	167	248
前払年金費用の増減額	△61	－	－
仕入債務の増減額	△1,932	△2,120	△218
その他の流動負債の増減額	△1,631	△877	315
その他の固定負債の増減額	1	8	60
その他	9	△27	△28
小　計	3,593	4,316	5,395
利息の受取額	43	8	11
利息の支払額	△2	△2	△3
法人税等の支払額	△2,251	△1,641	△1,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,383	2,680	3,742
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
預け金の預入による支出	△4,100	△4,100	△4,200
預け金の払戻による収入	4,200	1,200	1,200
有価証券の取得による支出	－	△2,005	△3,009
有価証券の売却による収入	－	2,006	3,011
有形固定資産の取得による支出	△620	△98	△169
ソフトウェアの取得による支出	△160	△133	△169
投資有価証券の取得による支出	△38	－	－
投資有価証券の売却による収入	3	1	1
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△49	－	－
その他	△37	0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△801	△3,129	△3,336
Ⅰ＋Ⅱ（フリー・キャッシュ・フロー）	582	△449	405
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△606	△605	△639
財務活動によるキャッシュ・フロー	△606	△605	△639
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	△24	△1,055	△233
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	4,391	4,625	4,625
Ⅵ 現金及び現金同等物の四半期（期末）残高	4,367	3,570	4,391

(注)現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	(当第3四半期末)　783百万円	(前第3四半期末)2,378百万円	(19年3月期末)1,215百万円
預入期間が3か月以内の預け金	(当第3四半期末)3,594百万円	(前第3四半期末)1,201百万円	(19年3月期末)3,185百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	(当第3四半期末)△10百万円	(前第3四半期末)△10百万円	(19年3月期末)△10百万円
現金及び現金同等物	(当第3四半期末)4,367百万円	(前第3四半期末)3,570百万円	(19年3月期末)4,391百万円